

キヤノンMJグループ2030年中期環境目標と進捗

| キヤノンMJグループ2030年中期環境目標 | 2022年進捗 |
|---|--|
| 1. カーボンニュートラルの実現 自社CO ₂ 38%削減（2021年比） ^{※1※2} 事業を通じたお客さまのCO ₂ 削減への貢献 | 4.6%削減 取組内容 |
| 2. 資源循環社会の実現への貢献 製品廃棄物ゼロエミッション（再資源化率99.9%以上） ^{※3} グループ廃棄物量把握とプラスチック削減活動推進により、廃棄物の削減に取り組む グループ水使用量把握と効率的利用の強化により、水使用量の削減に取り組む グループ水リスク分析と情報開示に取り組む | 99.9%以上 取組内容 |
| 3. 生物多様性保全と汚染防止への貢献 生物多様性保全に向けた社会貢献活動の刷新 グリーン調達によるサプライチェーンの有害物排除 | 取組内容 取組内容 |

※1 「環境省グリーン・バリューチェーンプラットフォーム」が提供する「SBT削減目標算定ツール」を用いて算定

※2 自社CO₂とは、スコープ1、スコープ2のGHG排出量の合計値を指す（非エネルギー起源のGHG排出量を除く）

※3 再資源化率：「埋立処理」以外の方法で処理された製品の量÷処理された製品の総量